

231108_九州沖縄 適ケア・基本ケアセミナー①

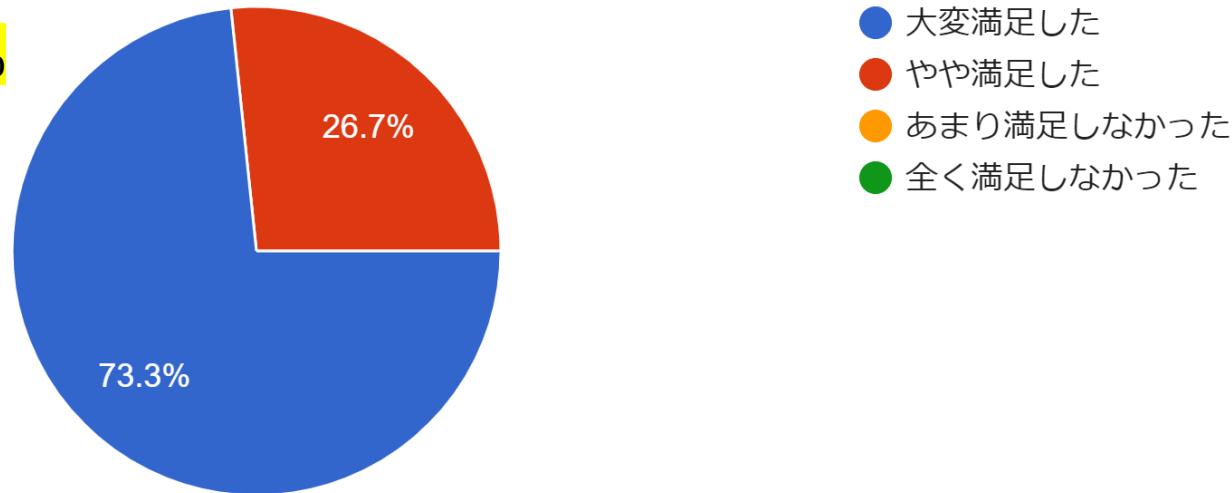
アンケート回答

セミナーの内容は満足できましたか。

30 件の回答

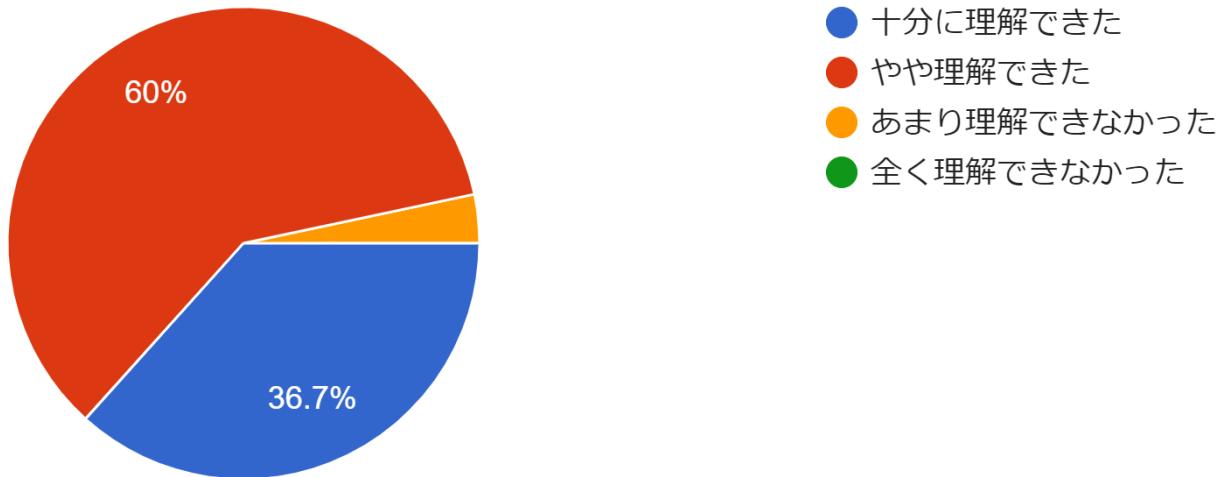
参加者：37名

回答率：81.1%



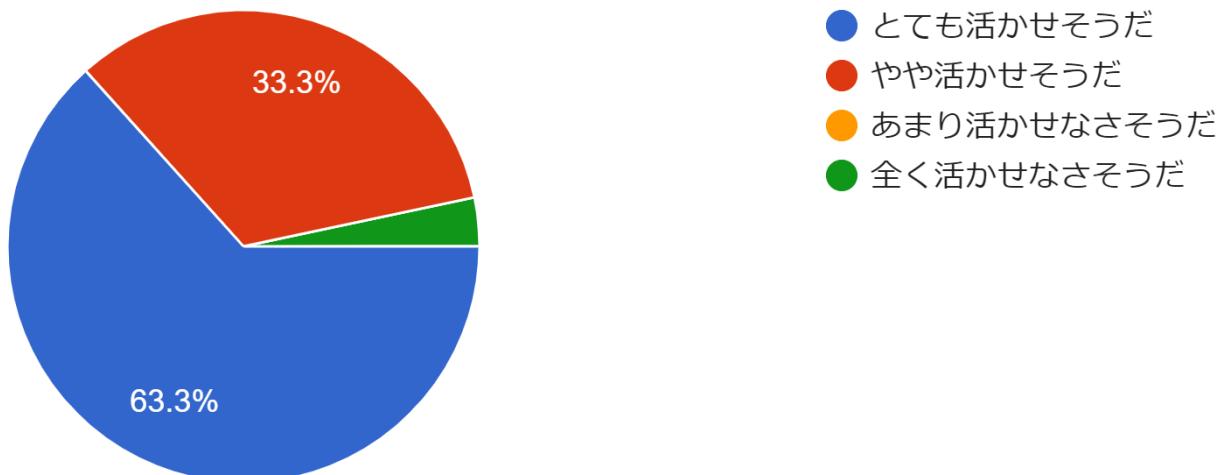
セミナーの内容は理解できましたか。

30 件の回答



セミナーの内容はケアマネジメント業務に活かせそうですか。

30 件の回答





セミナーの開催内容や開催方法に関して、印象に残ったところ、感想を記入ください。（自由記述）

24 件の回答

敵ケア冊子を参考にする前後ではかなりの偏りのあるアセスメントであることを実感した。ワークでも同じような意見が多く、改めて「木を見て森をみず」の意味を知る事ができた。

課題整理総括表に代わる新ツールの登場。オリジナルの講義を許さない圧倒的なボリューム・・・を感じました。行政が飛びつくだろうなーということも。

抜け漏れ予防にやはり適ケアと、元々のマネジメントを組み合わせてしていくことが大切になると感じた。ほか、適ケアを導入していくにあたり他者がチェックするものではなく、自身で開いて学び取ることが大切と感じました。

休憩時間が短かった。昼休憩は45分でもいいので最低10分は欲しい。配布資料の印刷が大変だった。全てA4で印刷していたので、A3にしても字が小さすぎた。

全ての講義が分かりやすかった。

実践報告の時間を少なくして、もう少しグループワークの時間にゆとりを持ってほしかった時間が足りないと思いましたが与えられた時間で取り組むという勉強にもなりました。

ケアの冊子の内容を確認しながら進めていく、このやり方を実際に体験してみて、活用の仕方がわかった。

大分スタッフのご尽力頭が下がります。内容も濃く良かったです。

「基本ケア」をしっかり押さえたうえで「疾患別ケア」へ

今回初めて九州沖縄合同研修会に参加して、グループワークなどあまり時間はありませんでしたが、有意義な時間で勉強する事ができました。「適ケア」と10月の研修で聞きなれてきましたが、今回の研修で8割程度理解する事ができました。

大分の口口たまの方々のスキルの高さに驚きました。司会・講義・ファシリとは【こうあるべき】という印象で...研修指導する者として自分の無力さに愕然としたところです。

開催内容や開催方法についてはとてもよかったです。自分はファシリテーターの役割として参加をさせていただきましたが、自分の力量不足の面が大きくついていくのにやっとの状況でした。再度復習する必要性を感じました。熊本県での取り組みを今後どのようにしていくのか？については分かりませんができる限り協力していきたいと思っています。

大変お世話になりました。またこのような機会があれば参加させてもらえるとありがたいです。

適ケアを活用する経緯や、活用方法など分かりやすく、全体像や具体的な活用方法を理解し指導へどうつなげるか考えることができた。

短い時間でしたが濃厚な内容で身になる講義でした。

丁寧な企画運営による開催に、心より感謝申し上げます。
グループごとにファシリテーターがいてくださいり、演習もスムーズで充実した内容になりました。

少しの時間でしたが、他県のケアマネの方々と交流ができてよかったです。

解説などわかりやすかったです。

全てにおいて勉強になりました。受講しながら自分がこの研修の講師をすることを想定しながら聞くことが出来ました。

他県の方とグループワークで意見交換を行い学習できたことはよかったです。

適ケアについての概要の理解とグループワークを実践でき理解を深めることができました。

項目が多すぎて、日頃の業務に活かせる様になるには時間がかかるかもしれません。

大分県コロナマメンバーのレベルの高さと到達度に驚かされました。頑張らないといけません。

開催にあたって資料の量が多く、どういう展開で説明が行われていくかに興味がありましたし、理解が追いつかないところも、グループワーク時にはファシリテーターの方がきちんとサポートして頂いた事で、ついていけなくなるというう事がなかった。

敵ケアの活用について、自分の思考の癖がわかり、当たりの幅が広がる、抜け漏れに気づけるというメリットを感じました。意欲が高い方にとってはもっとできる事が在るんだという伸びしろを感じれるものになっていくと感じる一方で時枝様がおっしゃってあったように、ついていけない、こんなに出来ない、自信を無くす、できていない人を責めるといったケアマネ離れに繋がらないように伝えていく部分が非常に重要になっていくとも感じました。

もっと深く理解していきたいと思います。



セミナーを通じて、あなたの実践に役立ちそうだと思えたことは何ですか。（自由記述）

26 件の回答

セルフテストを積み重ねていくことで、自分の思考回路の偏りを標準化できると期待できる。一方で、指導者側の視点に立った時に、現在の理解度では指導出来るレベルではないとも感じた。まずは新カリキュラムまでひとつひとつ当てはめながら自分自身が運用できるレベルに達する必要がある。

ツールとしての有効性はよく理解できました。

概ね理解できた。単純にケアマネの業務が増えるものと思っていた。保険者の担当者が正しく理解しケアプランチェックなどで勘違いしないことを祈ります。

職員教育にはいかせる内容であった。

アセスメント関連については重複しているところもあり、何か整理できたらみやすくなるような気がする。

今回の研修が適ケアに触れるきっかけとなりました。今後も自己研鑽に励みつつ、県や支部においての適ケアの研修の構成に活かしたい。

自身のアセスメント不足の自覚が出来ました

関連するアセスメント項目に沿って自分がおこなったケアマネジメントを見てみると深さがたりないと気づけたことは今後に活かせると思いました。

基本ケアを学ぶことができました。

再度読み込みし実践に活かしたいと思います。

一時的な体験の中でしたが、すぐに自分の支援のクセに気づくことができたので、日頃の実践から意識して取り組むことで、働きながら自然とレベルアップしていくそうだという感想を持ちました。

自己チェックシートの活用

アセスの見落としがないかをアセスメント項目と照らし合わせながら確認ができる

「あたりをつける」「基本的ケア」「疾患別ケア」「チェックリスト」「抜け漏れ」「個別化」「44項目」と講義の流れがとても分かりやすかったです。グループワークでも個人の気づきを共有したり、テーマに沿って勉強する事ができました。

自らが理解し、実践して効果を感じなければ、伝える事はできないと感じたので、まずは日々の仕事の中で適ケアの資料を使う事から始めたいと思う

自身の業務にはいかせると感じています。

適ケアとアセスメントをすり合わせ、不足点を確認しながらアセスメント～ケアプランを作り上げることを実践に取り入れようと思いました。また実践をしながら、気づきや実際の活用した感想や向上した点を、指導へ繋げていきたいと思います。

あたりをつける段階で、弱い項目があることを改めて感じた。アセスメントの思考過程の中で活用したい。

包括支援センターで主任介護支援専門員の業務にあたっていますので、適ケアを、自己研鑽並びに地域の介護支援専門員の指導に、改めて活用していきます。

講義などを通じて、「適切に使える適切なケアマネジメント手法」を伝えていけるようにしたい。そのことで、現場でケアマネジャーが有効に活用し、利用者の利益につながることを願いたい。

適ケアの冊子はケアマネジメントに活かせそうだと思いました。

深く聞きたいところを役立てていきたいと思いました。

その資料をどのように使うかが分かりました。今回の資料も含め、色々な資料を再確認して準備します。

基本ケア、疾患別ケアの活用は日常的に使えそうだと感じました。

あたりの精度を上げていく事と、アセスメントの抜け漏れを減らしていく事、新人さんもある程度質の担保ができる事。

限られた時間内で伝えるべきポイントが大変役に立った。

まずは基礎編で自身の習得から実践してみたいと思います。

アセスメントの漏れをふせぐという視点

法定研修の準備のためにテキストなどを待たずとも、やれることは十分にあることに気づかされました。また、適ケアは法定研修のみでは理解することの困難さにも気づかされました。



セミナーの内容に関して、改善点、要望があれば教えてください。（自由記述）

18 件の回答

特にありません。

十分な内容でした。

特になし

休憩時間を10分はほしい。

短い時間で内容が濃いので特にグループ討議は時間が足りないと感じた。

実践報告はあまり、必要性を感じなかった。おっしゃってたようにテレビショッピングでした。

この時間では十分すぎる内容であったと思います。運営の皆様、本当お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

字が小さく眼鏡をかけても見えませんでした。

適ケアを十分理解しきれていないで研修に参加し申し訳ございません。短い時間でボリュームのある内容だったので時間が足りなかった。

大分県さんが行った4ヶ月の適ケア研修を体験してみたい。※4ヶ月間九州沖縄から受講生を募っての研修会。

演習時間がもっと欲しかったです。演習を入れることでより理解度が上がりました。

演習の時間を長く頂ければ、更に深めることができ、自信が高まる感じました。

ございません。コロンブスのたまごの皆様、ありがとうございました。チーム力が羨ましいです。

なかなか時間が足りない中での研修でしたが、要点をしぶって講義をしていただきわかりやすかったです。

基礎編の復習をしながら、疾患別も学ぶことができたら助かります。

限られた時間数のなかで、適ケアの理解を促す展開の完成度と、参加者への伝え方の工夫に取り組まれていることに脱帽です。

演習時間がやはり短いと感じましたし、そこから深めていくには量が多くすぎる感じざるを得ない印象もあり、そこに、次年度の研修の構成していく難しさを感じました。

基礎編の復習をしながら、疾患別も学ぶことができたら助かります。

限られた時間数のなかで、適ケアの理解を促す展開の完成度と、参加者への伝え方の工夫に取り組まれていることに脱帽です。



その他、ご自由に記入ください。

21 件の回答

大分県の皆様にはこのような機会をいただけたことに大変感謝しております。

演習の展開方法としては自己チェックが主となると思うが、それ以外の演習展開について何かお考えがあるのか？。。施設ケアマネも実際に使ってみて違和感はないのか？？。。。等についてお聞きしてみたかったが、遠慮してしまいました。ありがとうございました。

法定研修には活かせる内容だと思います。ケアマネ自身がやってきたことを、わかりやすくまとめてくれると感じました。

アセスメント関連については、また足りない内容もあると感じたので今後も改善していくのかなと思います。

ケアマネ自身がこれを上手に活用できるよう、普及して行かなければならぬと思いました。
ありがとうございました。

基本ケアのみでも、ある程度の習熟度を得るために、5時間では限界があることを実感しました。個人として地道にコツコツ時間をかけて学びを深めつつ、今後の教育・指導現場や研修の構成に活かします。

大変お世話になりました。今後の実践に生かすとともに、自事業所、地域、法廷研修でも理解を深めていきたいと思います。

研修の開催ありがとうございました。

本日はありがとうございました。

講師の方の話し方、進め方もとても参考になりました。資料も見やすかったです。

もっと勉強して次年度の法定研修の組み立てがうまくできるように頑張りたいと思います。
研修の企画、運営ありがとうございました。

今回このような研修会の開催に参加でき、個人研鑽を行っていきながら、今回の講義資料の読み直しを行つていきながら、利用者さん、家族さんの生活の継続を支えらるように多職種連携した支援が行えるように、自分自身のケアマネとしての質のレベルアップを図っていきたいです。

研修していただいた事に感謝します。貴重な時間でした。有難うございました。

適ケアに対するすばらしい取り組みに感激いたしました。大分に続き、発信しケアマネが適ケアを用いて、さらに視点や気づきが増え利用者様の、希望する生活と未来に繋げていきたいと思います。ありがとうございました。

大分県介護支援専門員協会の皆様が、先進的に熱心に活動されており驚きも感じたところです。研修受講させて頂きました。

ありがとうございました。今後とも、ご指導頂きますよう、よろしくお願ひいたします。

アセスメントを深めていく1つのツールとしてはとても活用できそうだとは思いました。最後に時枝様が言われたように他人から言われてするとなると負担になってしまふと話されていた事が、課題整理総括表と同じような気がして、必須ではないと言われながらもケアプラン点検では必ず提出しなければいけませんし、適ケアも必ず使用しなければならないようになってくるのかなあと思っています。どんどんケアマネの業務は増えるばかりですね...。よりよいケアプラン作成のためではありますが業務ばかり増えてケアマネ不足に繋がらないことを願います。

実践研修の4日間の研修内容や疾患別ケアについての研修などまだ多く聞きたいことがあります。今後の研修や調整会議など参加できそうなときは是非参加させていただきたく思います。本日はありがとうございました。

本当にこの時間を作ってください、メリットと在り方を教えて頂き、非常に参考になりましたし、これを活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

研修最後に述べられたケアプラン点検等に活用するものではなく、自ら作成したプランの振り返り（省察）に役立ててもらいたいという趣旨には、とても共感しました。ありがとうございました。

大分県の皆様の熱量が届く研修でした。みなさまの取り組みに敬服しました。また、自分の今後の取り組みを考える機会となりました。今後もご指導よろしくお願ひします。

とても、充実したセミナーで、受ける側がついていけず、間に合わない程でした。準備が大変だったと思います。ありがとうございました。

大分県コロナまに追いつけるよう努めます！